

情報機器を活用した国語科の授業

深谷中学校 (報告者) 結城 容

(実践者) 小林 義治

1. 教材名 古人の心 「枕草子」

2. 学習指導の目標

- (1) 正確に読み、内容を理解することができる。
- (2) 情趣を感じ取り、表現することができる。
- (3) 古典に興味と関心を持ち、主体的な学習方法を理解することができる。

3. 学習指導計画 (3時間)

- (1) 原文から内容を想像し、現代と共通する感性を感じとる。 1時間 (本時)
- (2) 表現に即して内容を理解する。 1時間
- (3) 「新・枕草子」を作成する。 1時間

4. 本時の学習指導

- (1) 目標
 - 音声・速度に注意し、音読することができる。
 - 原文と絵から内容を想像することができる。
- (2) 展開

| 学 習 活 動 | 学 習 内 容 | 指導上の留意点 |
|------------------|--|-----------------------------|
| 1 作品を音読する | 去年習った旧かな遣いを思い出しながら自分で読んでみる。 範読。読めない部分、まちがっていた部分はプリントに書き込む。 各自で3回音読。 隣の人と交代で2回ずつ音読。 少し離れた人と1回ずつ音読。 | 学習プリント 大きな声で、音読させたい。 |
| 2 学習方法を確認する。 | コンピューターの電源を入れ、ソフトの使用方法、学習の仕方の説明を聞く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">原文を自分たちで口語訳する。</div> | 本時の生徒は好きな席に、好きな子と座らしている。 |
| 3 想像力を働かせて口語訳する。 | 1、画面の絵と原文で口語訳する。 2、わからないところは相談する。 | あきらめてしまう生徒、使い方のわからない生徒を指導して |

